

猫は室内で飼いましょう



千葉県動物の愛護及び管理に関する条例で、
猫は屋内飼育をするよう努めることが定められています。

【猫の所有者等の遵守事項】

第十三条猫の所有者又は占有者は、その猫の健康及び安全を保持し、
並びに周辺的生活環境の保全上の支障を生じさせないようにするため、
その猫を屋内で飼養し、又は保管するよう努めなければならない。

「外に出してあげないとかわいそう！」と思う方もいるかもしれませんが、
猫は環境を整えてあげると室内でもストレスなく快適な生活ができます。

不妊去勢手術をしましょう

- 手術はかわいそうだから…。
 - 不自然なことはしたくない…。
 - 1回くらい子どもを産ませてあげたい…。
 - オスだから手術は必要ない…。
- …という理由で手術を受けさせないでいる飼い主さんは少なくありませんが、
不妊・去勢手術をすると病気の予防や、発情期から解放されストレスが減る
など、多くのメリットがあります。



室内飼育のメリット

- ① 交通事故にあわない
- ② 感染症にかかる危険が少ない
- ③ ご近所トラブルが少ない
- ④ 行方不明になる心配がない



不妊去勢手術のメリット

- ① 子猫が生まれない
- ② 発情期特有の大声で鳴かない
- ③ 病気の予防
- ④ マーキング行為をしなくなる
- ⑤ 発情期によるストレスが減り、
外に出たがらなくなる
- ⑥ 穏やかになる

つづく

裏面に

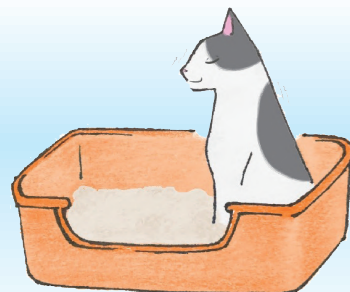
猫に快適な室内環境

- ・外を眺める場所やくつろげる場所
- ・上下運動や入り組んだ動き回れる空間
- ・トイレの適切な数と場所



猫にとっての快適トイレ環境

- ・トイレの数は飼っている猫の頭数+1 を用意
- ・大きめのトイレを選ぶ
- ・好きな砂の種類を選ぶ
- ・清潔に保つ



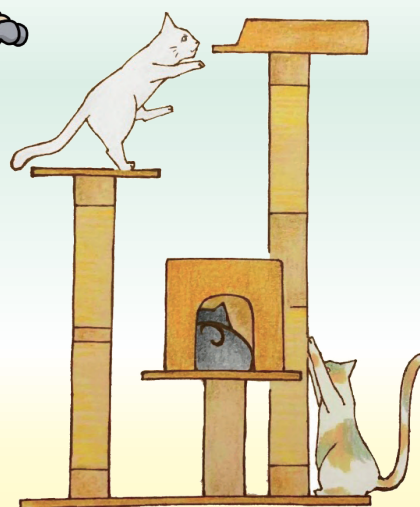
ケージ

仔猫のうちから習慣づけて上手に使うとよいでしょう。いたずらによる事故や誤飲・誤食を防ぎ、災害時や入院時にも役立ちます。



飼い主とのコミュニケーション

外に出ない猫にとって、話しかけたり、なでたり、オモチャを使って遊んだりしながらコミュニケーションをはかることは猫にとって大切な時間です。



脱走防止対策をしましょう

室内で暮らす猫であっても、開いたドアや窓の隙間から脱走をしたり、突然の災害で行方不明になることもあります。首輪に迷子札をつけたり、マイクロチップを施すことで飼い主の元に戻ることができます。また飼い猫がいなくなったら保健所、警察署、市町村に連絡してください。

イラスト：やつなぎ

制作：猫レンジャー

君津市『市民が主役のまちづくり事業』実施団体



君津 猫レンジャー

E-mail : nekoranger555@gmail.com

Q 検索